

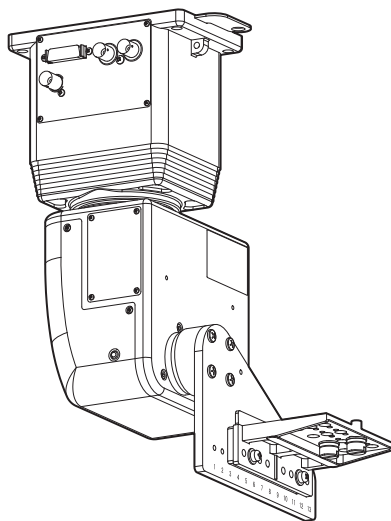
Panasonic®

取扱説明書

屋内回転台

品番 **AW-PH360N**

工事説明付き



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(5～7ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書別添付

もくじ

はじめに	その他
概要..... 3	故障と思ったら..... 43
付属品ご確認ください..... 4	消耗品の交換 44
安全上のご注意..... 5	外形寸法図 45
設置上のご注意..... 8	定格..... 46
使用上のご注意..... 10	保証とアフターサービス 48
各部の名前とはたらき 11	

工 事
取り付けかた 13
1. 各種スイッチ設定..... 13
2. 回転アームの組み立て、 取り付け 17
3. 回転台の設置 20
4. カメラ／レンズの取り付け 29
セーフモードについて 33
接続のしかた 34
接続例 34
回転台用 AC アダプターとの接続... 40
リミッターについて..... 42

概 要

- 上下 190 度、水平 300 度の回転ができる、据え付け型の小型回転台です。
- 使用可能なカメラとレンズは、定格に記載の組み合わせのみです。
他のカメラやレンズは使用できません。
(46 ページ)
- 最大 50 ポジションの撮影する位置と設定を、プリセットメモリーとして登録できます。
- 本機は、コントローラー (AW-RP301、AW-RP305、AW-RP501、AW-RP505、AW-RP555、AW-RP605A、AW-RP655、AW-RP400、AW-RP50) とパーソナルコンピューターでコントロールできます。
コントローラーは、本機に対応するためのバージョンアップが必要な場合があります。
詳しくは、販売店にご相談ください。

本書では、機器の品番を下記のように記載しています。

機器の品番	本書での記載	機器の品番	本書での記載
AW-E350	AW-E350	AW-RP301	AW-RP301
AW-E650	AW-E650	AW-RP305	AW-RP305
AW-E750	AW-E750	AW-RP501	AW-RP501
AW-E860N	AW-E860	AW-RP505	AW-RP505
AW-HE870N	AW-HE870	AW-HB505	AW-HB505
AK-HC1500G	AK-HC1500	AW-RP555N	AW-RP555
AK-HC1800G	AK-HC1800	AW-RP605AN	AW-RP605A
AW-HHD870N	AW-HHD870	AW-RP655N	AW-RP655
AW-PB504N	AW-PB504	AW-RP400N	AW-RP400
AW-LZ16MD55P	AW-LZ16MD55	AW-RP50N	AW-RP50
AW-LZ16MD73P	AW-LZ16MD73	AK-HRP150G	AK-HRP150
AW-LZ17MD9AG	AW-LZ17MD9A	AW-RC400N	AW-RC400
AK-LZ20M85G	AK-LZ20M85	AW-CB400N	AW-CB400
AW-PS300A	AW-PS300A	AW-CA28T9P	AW-CA28T9
AW-PS550N	AW-PS550	AW-CA15H29G	AW-CA15H29
AW-PS510AN	AW-PS510A	AW-CAK4H1G	AW-CAK4H1

付属品をご確認ください

取扱説明書	1
カメラケーブル	1
DC ケーブル	1
回転アーム	1
回転アーム取付ねじ M4 × 12 mm	4
カメラ取付ベース	1
ガイドねじ (平ワッシャー／スプリングワッシャー付) M4 × 18 mm	2
落下防止用ワイヤー	1
ワイヤー取付ねじ (平ワッシャー／スプリングワッシャー付) M4 × 8 mm	1

■ 免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- ① 本機に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- ② お客様の誤使用や不注意による障害または本機の破損など
- ③ お客様による本機の分解、修理または改造が行われた場合
- ④ 本機の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによる不便・損害・被害
- ⑤ 第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
- ⑥ 登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと

個人情報保護について

本機を使用したシステムで製作された本人が判別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。[※]
法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

※ 経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】をご参照してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

- 必ず販売店に依頼してください。

落下防止対策を施す



落下によるけがの原因となります。

- 落下防止用ワイヤーを必ず取り付けてください。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

総質量に耐える場所に取り付ける



取り付け場所の強度が不十分なとき、落下や転倒などでけがの原因となります。

- 十分な強度に補強してから取り付けてください。

異常があるときは、すぐ使用をやめる



煙が出る、臭いがあるなど、そのまま使用すると火災の原因となります。

- ただちに電源を切り、販売店にご連絡ください。

電源コードを傷つけない



禁止

重いものをのせたり、はさんだりするとコードが傷つき、火災や感電の原因となります。

- 修理は販売店にご連絡ください。

指定のカバー以外は外さない



感電の原因になります。

分解禁止

- 点検・整備・修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

本機を改造しない



火災や感電の原因となります。

分解禁止

濡れた手で電源コードを抜き差ししない



感電の原因となります。

ぬれ手禁止

電源コードを熱器具に近づけない



禁止

コードの被覆が溶けて、火災や感電の原因となります。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

異物を入れない



禁止

水や金属が内部にはいると、火災や感電の原因となります。

- ただちに電源を切り、販売店にご連絡ください。

燃えやすい物の近くに設置しない



禁止

ハロゲンランプを設置する場合は、燃えやすい物の近くに設置すると、発熱による火災の原因となります。

不安定な場所に置かない



禁止

落下などでけがの原因となります。

回転アーム取付ねじは、必ず付属のものを使用する



付属品以外の取付ねじを使用した場合、回転アームが落下する恐れや、チルト方向の回転動作に負荷がかかり、故障の原因やセーフモード機能がはたらく原因となります。

電源コードを確実に差し込み、固定する



差し込みが不十分ですと、発熱による火災の原因となります。

回転ヘッドや回転アームを強制的に回さない



禁止

故障の原因となります。

付属品・オプションは、指定の製品を使用する



本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故を起こす原因になります。

設置上のご注意

お客様でご用意いただくもの

本機には、落下防止用ワイヤー（長さ約 200 mm）とワイヤー取付ねじを付属しています。

回転台の取り付けとアンダープレートの取り付けのために、下記のものをご用意ください。

- 埋め込みアンカー：5か所
（M6用：4か所、M8用：1か所）、
または吊り金具（24～28ページ参照）
- 六角ボルトまたはナット
（M6：回転台用）：各4個
- 六角ボルトまたはナット
（M8：アンダープレート用）：各1個
- 平ワッシャー（M6）：8個
- 平ワッシャー（M8）：2個
- スプリングワッシャー（M6）：8個
- スプリングワッシャー（M8）：2個

詳しくは、20 ページを参照してください。

「安全上のご注意」に記載されている内容とともに、以下の項目をお守りください。

● 取り付け場所について

- 必ずアンカーまたは吊り金具を使用して設置してください。
- 回転台の取り付けは、1 か所あたり 340 N（35 kgf）以上の引き抜き強度が必要になります。
アンカーまたは吊り金具は、この引き抜き強度の5 倍以上を確保できるように施工してください。
- 設置の際は、回転台本体の取り付け（4 か所）と落下防止対策アンダープレートの取り付け（1 か所）を必ず行ってください。

以下のような場所での設置、および使用はしないでください。

- 石こうボードや木材への取り付け
- 壁面（横向きでの設置）
- 雨や水が直接かかる場所
（軒下なども含む）
- 厨房など蒸気や油が多い場所
- 屋外や 45 °C 以上の暑い場所
- -10 °C 以下の寒い場所
- 湿度が 90 % 以上の場所
- プールなど、薬剤を使用する場所
- 海上や海岸通り、および腐食性ガスが発生する場所
- 車両や船舶などの振動の多い場所（本機は車載用ではありません。）
- エアコンの吹き出し口近くや外気の入り込む扉付近など、急激に温度が変化する場所

設置上のご注意

● 取付ねじの締め付けについて

- ねじやボルトは、必ずドライバーやレンチを使って、確実に本機を取り付けてください。
- 取り付けたあと、がたつきやゆるみがないことを確認してください。

回転台の取り付け	締め付けトルク
六角ボルト (M6)	5.0 N・m (50 kgf・cm)
六角ボルト (M8)	12.0 N・m (120 kgf・cm)

● 使用しない場合は放置せず、必ず撤去してください。

● 回転台の電源は、AC アダプター (AW-PS300A、または AW-PS550) を使用してください。

他の AC アダプター等は、発火・発煙の恐れがありますので、使用しないでください。

● 取り扱うときは、必ず台座部分を持って行ってください。

回転部分を持ったり、回転部分を手で回すと、故障の原因になります。

● 最大搭載質量は 4 kg ですが、バランスが調整できない場合は、機能・性能の保証ができませんので使用しないでください。(バランスの調整方法は、17 ページをご参照ください。)

● 回転台の設置が完了してから、カメラを回転台に取り付けてください。

● カメラを取り付けるときには、カメラの脱落や落下防止に十分注意してください。

● プロンプター等、カメラとレンズ以外のものは搭載できません。

● レンズは、使用するカメラに対応した推奨レンズ (46 ページ) を使用してください。推奨レンズ以外は、使用しないでください。

使用上のご注意

長時間安定した性能でお使いいただくために

高温・多湿の場所で長時間使用すると、部品の劣化により寿命が短くなります。設置場所の放熱や暖房などの熱が直接当たらないようにしてください。

取り扱いはいねいに

落としたり強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因になります。

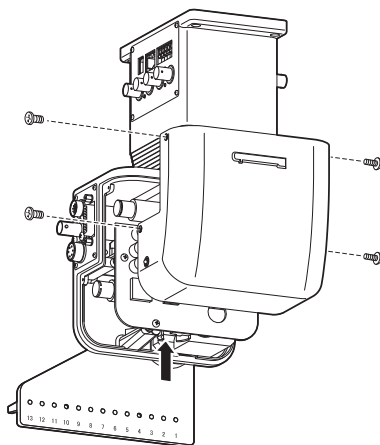
使用しない場合は放置せず、必ず撤去してください

本機には、二酸化マンガンリチウム電池（CR2032）を使用しています

本機を廃棄する場合や本機のプリント基板を廃棄する場合は、必ず電池を取り外してください。

一般ゴミとして廃棄しないでください。

電池の取り外しのしかたについては、「消耗品の交換」（44 ページ）の電池の交換の項目を参照してください。



本機には、セーフモード機能があります

セーフモードは、人や物への危害、回転台の損傷を防止するための機能です。

詳細については、「セーフモードについて」（33 ページ）を参照してください。

セーフモードになると、タリーランプが点滅し、パンおよびチルトの操作を受け付けなくなります。

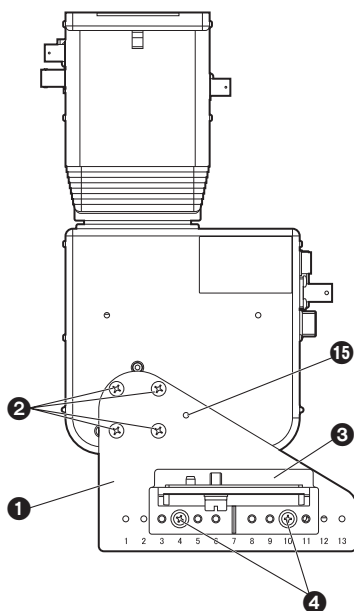
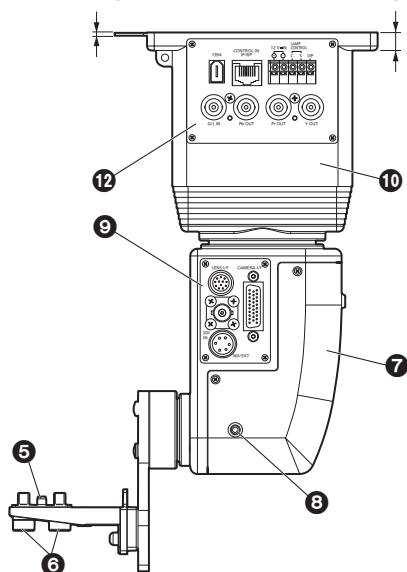
コントローラーの PAN/TILT レバーをセンター位置に戻すと、セーフモードが解除されます。

- 頻繁にセーフモードが発生する場合は、販売店にご相談ください。

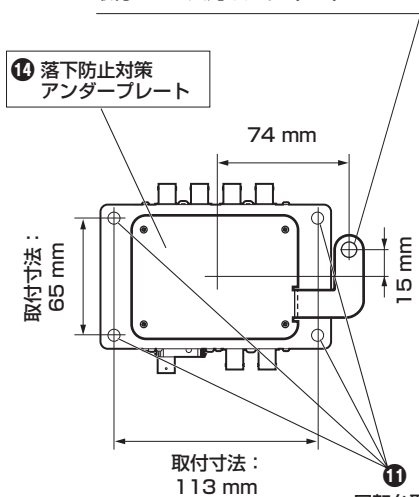
各部の名前とはたらき

プレート厚さ：
1.6 mm

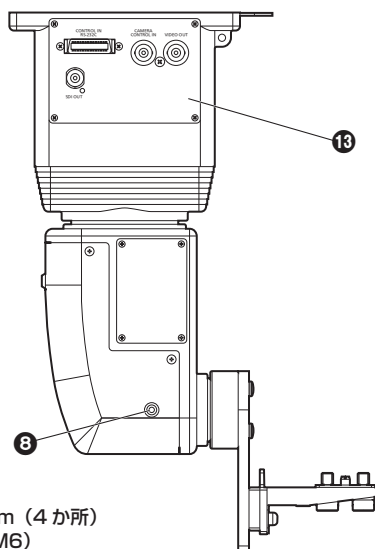
取付部厚さ：
10 mm



アンダープレート取付穴：φ 8.5 mm
取付ねじ：六角ボルト (M8)



回転台取付穴：φ 6.7 mm (4か所)
取付ねじ：六角ボルト (M6)



各部の名前とはたらき

① 回転アーム

上下方向に回転します。

② 回転アーム取付ねじ

M4 × 12 mm (付属品：4本)

③ カメラ取付ベース

カメラを取り付けます。

(17ページ参照)

④ ガイドねじ

カメラのバランスを確保して、カメラ取付ベースを固定します。

M4 × 18 mm (付属品：2本)

⑤ ガイドピン

カメラの取付方向を決めるピンです。

⑥ カメラ取付ねじ (U1/4 - 20 UNC)

カメラを取り付け、確実に固定してください。

(32ページ参照)

⑦ 回転ヘッド

水平方向に回転します。

⑧ タリーランプ (2か所)

タリー入力が ON のときに、点灯します。(赤色)

また、起動時には数秒間点滅し、セーフモード時には点滅します。

⑨ 回転ヘッドコネクターパネル

カメラやレンズとの接続用パネルです。

⑩ 台座

⑪ 回転台取付穴

回転台を設置するための取付穴です。(六角ボルト用、4か所)

⑫ 台座コネクターリアパネル

コントローラーや AC アダプター、モニターとの接続用パネルです。

⑬ 台座コネクターフロントパネル

カメラコントロールやパーソナルコンピュータ、モニターとの接続用パネルです。

⑭ アンダープレート

回転台本体の落下防止のため、アンダープレートの穴 (φ 8.5、1か所) を使い回転台の 4 か所とは別に固定します。

⑮ ワイヤー取付穴

落下防止用ワイヤーを取り付けるためのねじ穴です。

ワイヤーを取り付けるときは、付属のワイヤー取付ねじ (M4 × 8 mm) を使用してください。

取り付けかた (本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

本機の工事は、下記の順序に従って行ってください

1. 各種スイッチ設定
2. 回転アームの組み立て、取り付け
3. 回転台の設置
4. カメラ／レンズの取り付け
 - 4-1. 落下防止用ワイヤーの取り付け
 - 4-2. カメラ／レンズ／ケーブルの取り付け

1. 各種スイッチ設定

コントローラー選択スイッチ・設置方向スイッチ・ランディング特性の設定

コントローラーの選択、設置方向、ランディング特性を設定します。

(出荷時の設定は、RP605 / 吊り下げ設置 / ソフトランディングに設定されています。)

1. 回転ヘッドカバーのねじ (4 本) を外し、カバーをゆっくり外してください。
(カバーを外す際には、タリーランプの配線に注意してください。)
2. 正面のプリント基板のスイッチ SW1、SW2、SW4 を次のようにセットしてください。

AW-RP605A/AW-RP655/AW-RP555/AW-RP400/AW-RP50 の場合：

SW1 を左側 (RP605) にセットします。(出荷状態)

AW-RP301/AW-RP305/AW-RP501/AW-RP505 の場合：

SW1 を右側 (RP501) にセットします。

吊り下げ設置の場合：

SW2 を左側 (HANGING) にセットします。(出荷状態)

据え置き設置の場合：

SW2 を右側 (DESKTOP) にセットします。

ソフトランディングの場合：

SW4 の 4 番を上側 (ON) にセットします。(出荷状態)

ジャストランディングの場合：

SW4 の 4 番を下側 (OFF) にセットします。

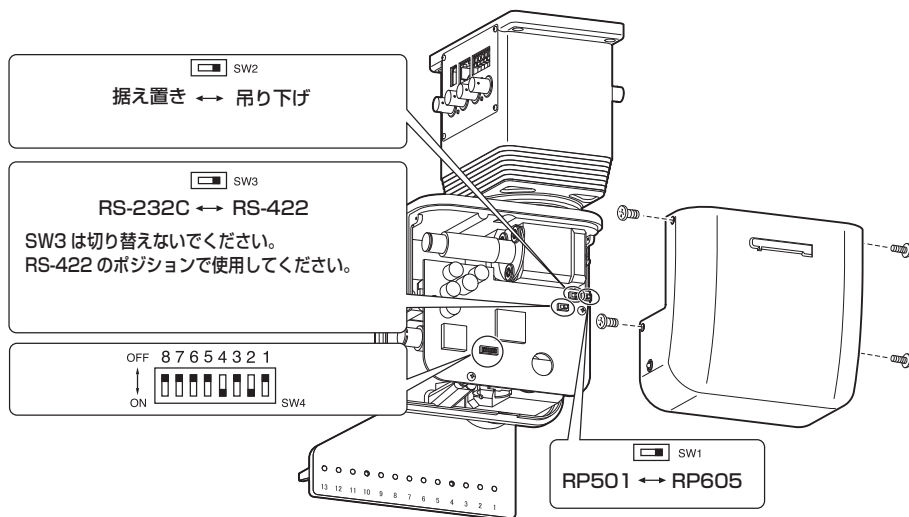
3. 設定終了後、回転ヘッドカバーを元に戻し、ねじで取り付けてください。
(配線に注意してください。)

回転ヘッドカバーの取り付け	締め付けトルク
ねじ (M2)	0.18 N・m (1.8 kgf・cm)

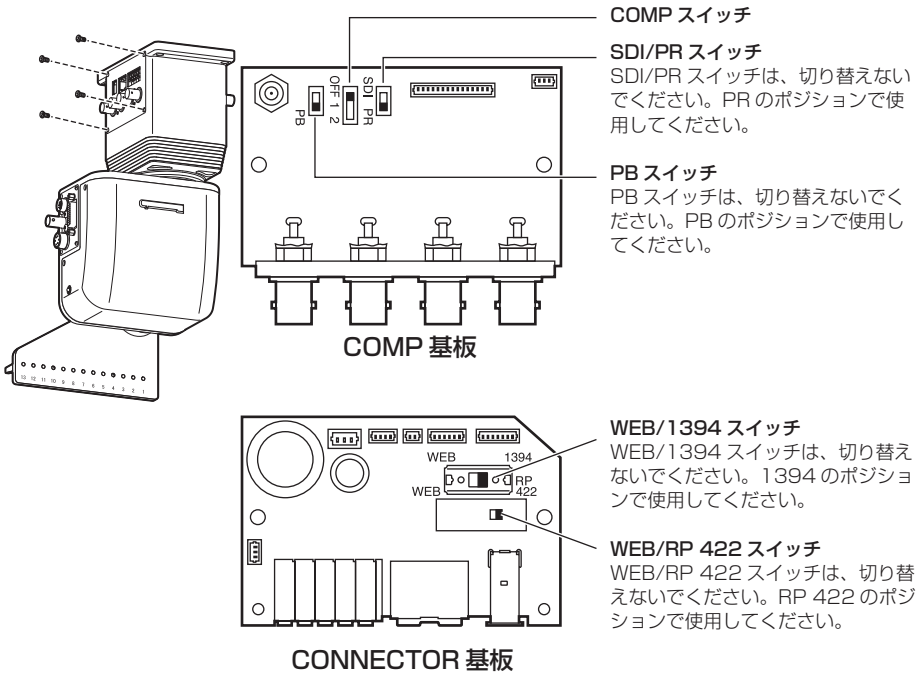
取り付けかた (本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

<ノート>

- スイッチの設定を行うときは、回転台に接続する AC アダプターの電源を必ず OFF にして行ってください。
- コントローラー選択・ランディング特性は、スイッチを切り換えただけでは変更されません。スイッチを切り換えた後、再度電源を入れたときに変更されます。
- SW4 の 1 番～ 3 番、5 番～ 8 番はメンテナンス用のスイッチですので、切り替えないでください。



取り付けかた (本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)



<ノート>

スイッチの設定を行うときは、回転台に接続する AC アダプターの電源を必ず OFF にして行ってください。

取り付けかた (本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

映像信号のケーブル補償回路の設定

(出荷時の設定は、COMP 基板の COMP スイッチは OFF に設定されています。)

本機には、ケーブル補償機能があります。下記の手順に従って、スイッチ設定を行ってください。

1. 台座コネクターリアパネルのねじ (4本) を外し、パネルを手前に引き出してください。
2. パネル裏面の COMP 基板の COMP スイッチを切り替えます。
3. パネルを元に戻し、ねじで取り付けてください。

パネルの取り付け	締め付けトルク
ねじ (M2)	0.18 N・m (1.8 kgf・cm)

<ノート>

本機のケーブル補償機能では、微調整ができません。

微調整は、各コントローラーやケーブル補償器にて行ってください。

コントローラー：AW-RP400/AW-RP655/AW-RP555/AW-RP50/ パーソナルコンピューターの場合

(これらのコントローラーには、ケーブル補償機能がありませんので、別途ケーブル補償器 AW-RC400 が必要になります。)

ケーブル長さ (5C-2V)	スイッチの設定
0 m ~ 500 m	OFF (出荷時の設定)
500 m ~ 1000 m	2

コントローラー：AW-RP501 / マルチポートハブ：AW-HB505 の場合

ケーブル長さ (5C-2V)	スイッチの設定
0 m ~ 300 m	OFF (出荷時の設定)
300 m ~ 500 m	1

コントローラー：AW-RP605A の場合

ケーブル長さ (5C-2V)	スイッチの設定
0 m ~ 500 m	OFF (出荷時の設定)
500 m ~ 1000 m	2

<ノート>

スイッチの設定を行うときは、回転台に接続する AC アダプターの電源を必ず OFF にして行ってください。

取り付けかた （本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。）

2. 回転アームの組み立て、取り付け

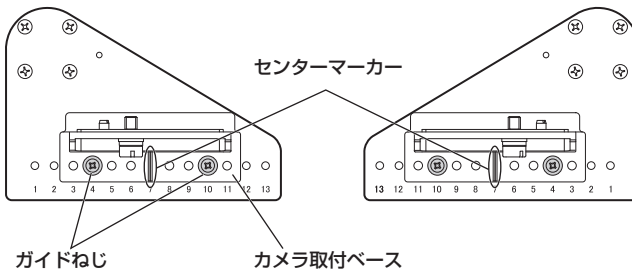
組み立ての際には、規定のトルクで締め付けてください。
 取り付け後、取り付けガタがないことを確認してください。
 また、設置方向により取り付けかたが異なります。

1. カメラ取付ベースの取り付け

カメラ取付ベースを、付属のガイドねじ 2 本（M4 × 18 mm）で回転アームへ取り付けてください。

吊り下げ設置の場合

据え置き設置の場合



- カメラ取付ベースのセンターマーカ-が、回転アームの数字の位置（下表）になるように取り付けてください。

① カメラが AK-HC1500、AK-HC1800、AW-HE870 の場合

カメラ レンズ	AK-HC1500/AK-HC1800	AW-HE870
AK-LZ20M85	6	6
HAs18x7.6BMD	8	8
ZA12x4.5BMD	11	11
ZA12x4.5BEMD	11	11
ZA17x7.6BMD	9	9
ZA17x7.6BEMD	9	9
ZA22x7.6BMD	11	11
ZA22x7.6BEMD	10	11
XA20sx8.5BMD	6	6
HJ22ex7.6B ITS	11	11
HJ17ex7.6B ITS	9	9
KJ22ex7.6B ITS	11	11
KJ17ex7.7B ITS	9	9
KJ13x6B KTS	9	9

取り付けかた (本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

② カメラが AW-E860、AW-E750 の場合

カメラ レンズ	AW-E860	AW-E750
AW-LZ17MD9A	7	7

③ カメラが AW-E650、レンズが AW-LZ16MD73 の場合：4

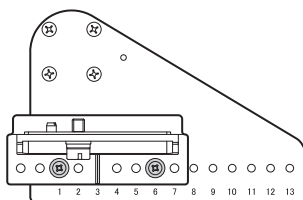
④ カメラが AW-E350、レンズが AW-LZ16MD55 の場合：4

- カメラにオプションカードを搭載する場合は、センターマーカを 1 つ小さい数字の位置にして取り付けてください。

- カメラ取付ベースのセンターマーカの位置に対するガイドねじの取付位置は、下記の表を参照してください。

センターマーカ の位置	ねじの取付位置	
1	—	—
2	1	5
3	1	6
4	1	7
5	2	8
6	3	9
7	4	10
8	5	11
9	6	12
10	7	13
11	8	13
12	9	13
13	—	—

例：センターマーカが「3」のときの取付位置



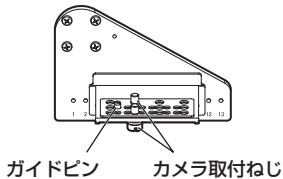
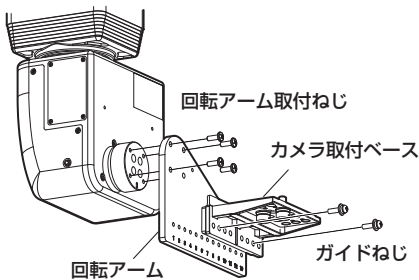
取り付けかた (本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

2. 回転アームの取り付け

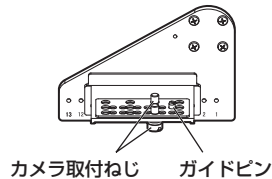
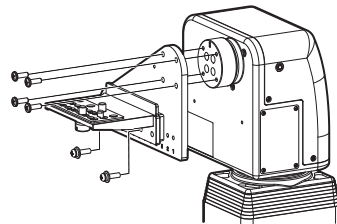
回転アームを、付属の回転アーム取付ねじ 4 本 (M4 × 12 mm) で回転ヘッドへ取り付けてください。

- 回転アームは、下の図の向きにして回転ヘッドに取り付けてください。
- ガイドピンとカメラ取付ねじは、下の図の位置にしてカメラ取付ベースに取り付けてください。
- ガイドピンは、マイナスドライバーで締め付けてください。

吊り下げ設置の場合



据え置き設置の場合



ご注意 取付ねじは、必ず付属のものを使用してください。

付属品以外の取付ねじを使用した場合、回転アームが落下する恐れや、チルト方向の回転動作に負荷がかかり、故障の原因やセーフモード機能がはたらく原因となります。
下記のトルクで締め付け、がたつきがないことを必ず確認してください。

ベースとアームの取り付け	締め付けトルク
<ul style="list-style-type: none"> ● 回転アーム取付ねじ ● ガイドねじ 	1.5 N・m (15 kgf・cm)

取り付けかた (本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

3. 回転台の設置

■ 回転台の取付条件

回転台質量	約 3.5 kg
取付仕様	吊り下げ、および据え置き
適合カメラ	AW-E350、AW-E650、AW-E750、AW-E860、AW-HE870、AK-HC1500、AK-HC1800
カメラ質量	最大約 1.5 kg
カメラ落下対応	付属ワイヤー取り付け
適合レンズ	AW-LZ16MD55、AW-LZ16MD73、AW-LZ17MD9A、AK-LZ20M85、HAs18x7.6BMD、ZA12x4.5B(E)MD、ZA17x7.6B(E)MD、ZA22x7.6B(E)MD、XA20sx8.5BMD、HJ22ex7.6B ITS、HJ17ex7.6B ITS、KJ22ex7.6B ITS、KJ17ex7.7B ITS、KJ13x6B KTS
レンズ質量	最大約 2.0 kg
ケーブル質量	約 0.3 kg
全体質量	約 7.5 kg

回転台の取り付け	
推奨ねじ	ねじ数
六角ボルト (M6)	4本

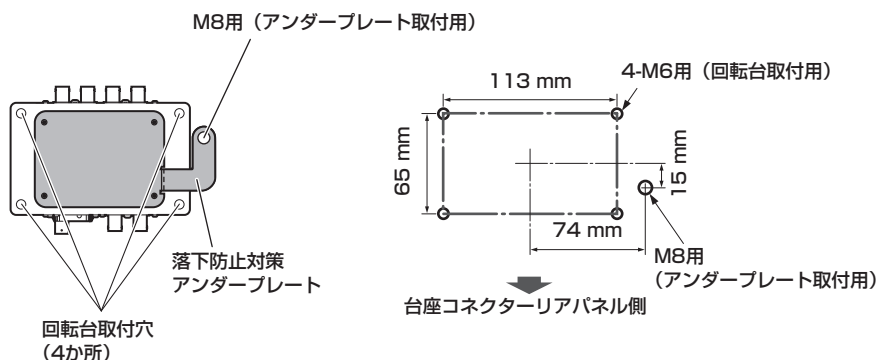
プレートの取り付け	
推奨ねじ	ねじ数
六角ボルト (M8)	1本

■ お客様でご用意いただくもの

回転台を設置するときは、「回転台の取付条件」を確認して、次の説明内容を守ってください。

本機の底面には、回転台取付穴とは別に、落下防止対策アンダープレート用の穴が設けられています。

<取付穴位置寸法>



上記の取付穴位置寸法と台座コネクタリアパネル側を確認し、取り付け向きを決めていただき、アンカーの施工または吊り金具をご用意ください。

取り付けかた (本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

回転台の取り付けおよびアンダープレート取り付けのため、下記のものをご用意ください。

- ① 埋め込みアンカー M6タイプ：4か所 (回転台用)
M8タイプ：1か所 (アンダープレート用)
 - アンカー設置の位置寸法につきましては、11ページの図面を参照してください。
- ② 六角ボルトまたはナット M6：各4個、M8：各1個
 - 回転台部の厚さ 10 mm : 4か所
 - アンダープレート厚さ 1.6 mm : 1か所
 - ボルトの場合は、上記の寸法を考慮して、回転台用とアンダープレート用それぞれのボルトの長さを決めてください。
- ③ 平ワッシャー、スプリングワッシャー M6：各8個、M8：各2個
- ④ 吊り金具

取り付けかた (本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

■ 回転台の設置

回転台を設置するときは、「回転台の取付条件」を確認して、次の説明内容を守ってください。

製品の脱落、落下による事故を未然に防ぐため、本機とは別に落下防止対策アンダープレートを取り付けて、必ず落下防止対策をしてください。

所定の動作、性能が確保できませんので、横向きでの設置はおやめください。

- 設置面は、使用するアンカー 1本あたり、340 N (35 kgf) 以上の引き抜き強度が必要です。
- アンカーまたは吊り金具を施工してから、回転台の取り付け・落下防止対策をしてください。
- 回転台の設置が完了してから、カメラを回転台に取り付けてください。
- アンカーの埋め込み深さは、各アンカーメーカーの推奨値にしてください。
- 回転台取付穴 (4か所) には、M6のボルトまたはナットを使用して取り付けを行ってください。
- アンダープレート用穴 (1か所) には、M8のボルトまたはナットを使用して取り付けを行ってください。
- オスねじ型アンカーに取り付ける場合は、回転台とアンダープレートを取り付けたナットからアンカーボルトが7 mm以上出ていることを確認してください。(図1)
- メスねじ型アンカーに取り付ける場合は、ボルト径の2倍以上の深さでボルトがメス型アンカーに入ることを確認してください。(図2)
- 六角ボルトおよびナットには、必ず平ワッシャー、スプリングワッシャーを使用してください。

●推奨締め付けトルク：

ボルト	締め付けトルク
六角ボルト (M6)	5.0 N・m (50 kgf・cm)
六角ボルト (M8)	12.0 N・m (120 kgf・cm)

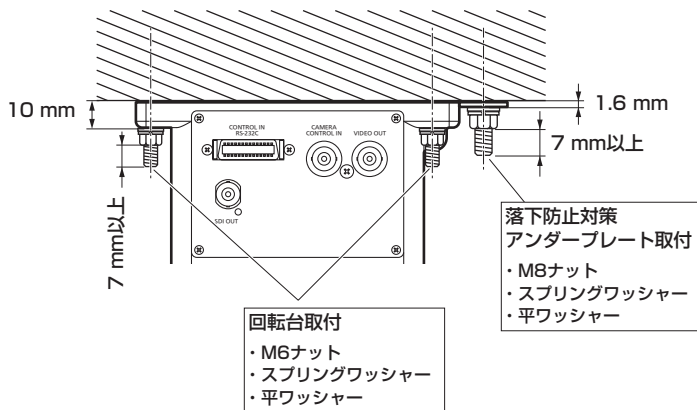
- 締め付けには、トルク指定できるトルクレンチを使用してください。
- 設置面として石膏ボードや木部は、強度が弱いので、取り付けないでください。
- 回転台が旋回したときに、回転台に取り付けた機器やケーブルが周辺の物に接触しないように設置してください。
周囲の物に接触すると、セーフモード機能がはたらく場合があります。
セーフモードについては、「セーフモードについて」(33ページ)を参照してください。
- 使わなくなったら放置せず、必ず撤去してください。

取り付けかた (本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

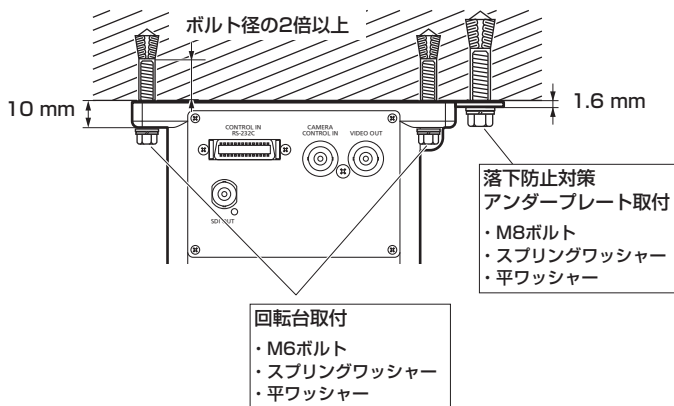
- ねじやボルトは指定されたトルクで締め付けを行ってください。過度なトルクで締めると、ねじ山が破損し落下の原因になります。また、弱いトルクで締めるとねじの緩みの原因になります。
- 締め付けの際にトルクを指定するため、トルクドライバーやトルクレンチを使用してください。
- トルクドライバーやトルクレンチはトルク指定を行える範囲に制限があります。指定された推奨トルク値を参考にして、適切なトルクドライバーやトルクレンチを使用してください。
- トルク管理が難しいインパクトドライバーや電動ドライバーの使用は、ねじやボルトの破損の原因になりますので、使用しないでください。

取り付けかた (本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

設置場所が主要構造部 (コンクリート120 mm以上) の場合



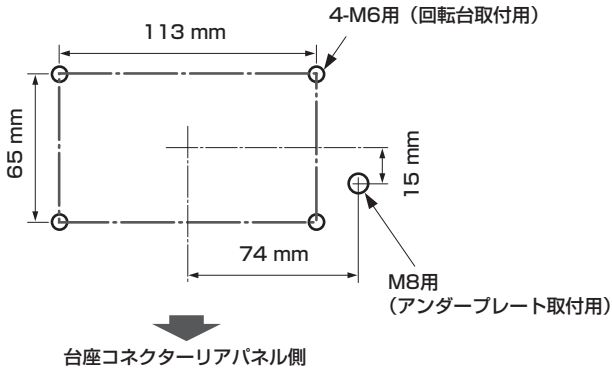
〔オスねじ型アンカー〕 図1



〔メスねじ型アンカー〕 図2

取り付けかた (本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

<取付穴位置寸法>



上記の取付穴位置寸法と台座コネクターリアパネル側を確認し、取り付け向きを決めていただき、アンカーの施工または吊り金具をご用意ください。

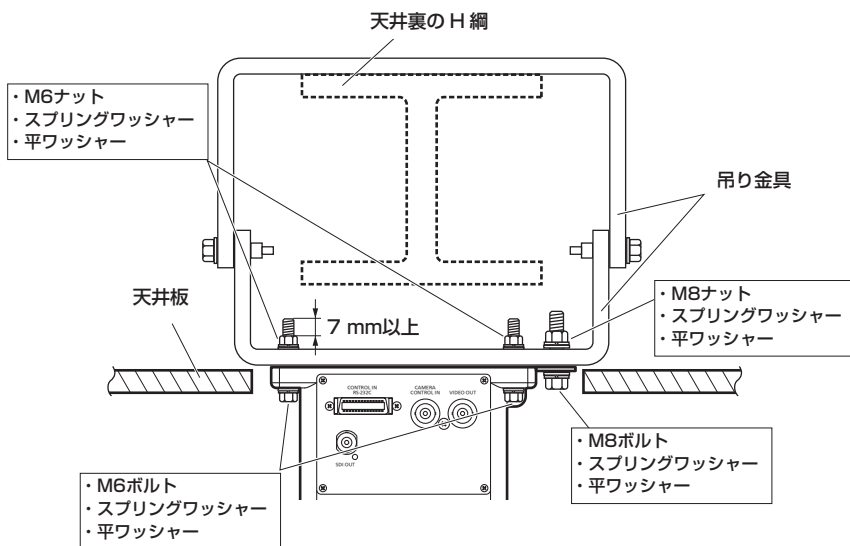
ご注意

- 回転台の取付部の厚さ (10 mm) および落下防止対策アンダープレートの厚さ (1.6 mm) を含めて、アンカー用のオスねじの長さとおスねじの深さを決めてください。

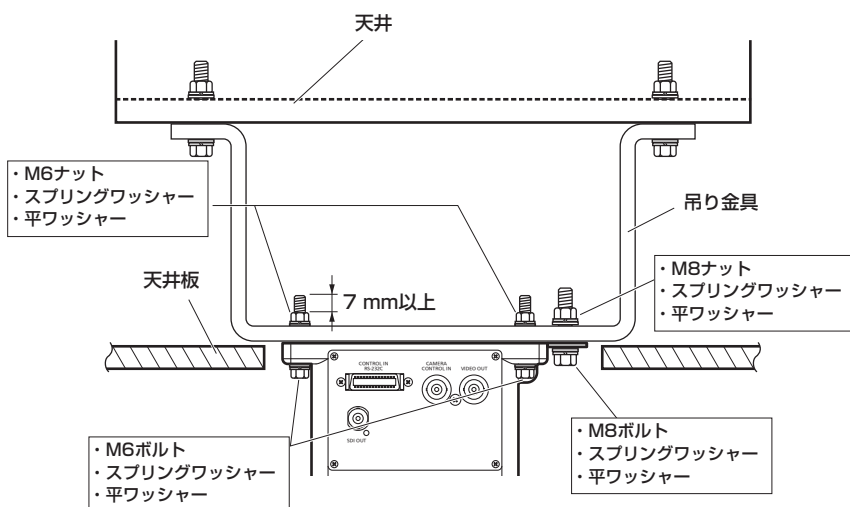
取り付けかた (本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

設置場所が主要構造物(石膏ボード等)の場合

※強度を確保できない構造物への設置は、避けてください。



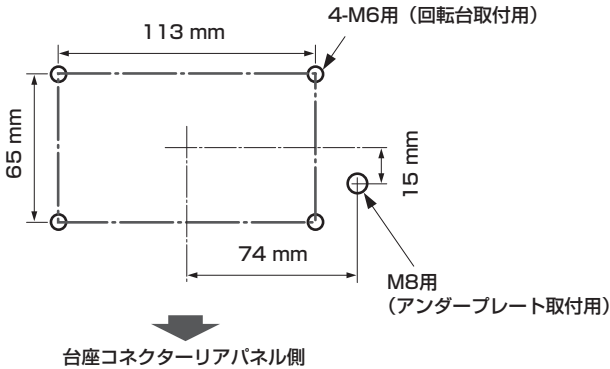
〔天井裏H網への設置〕



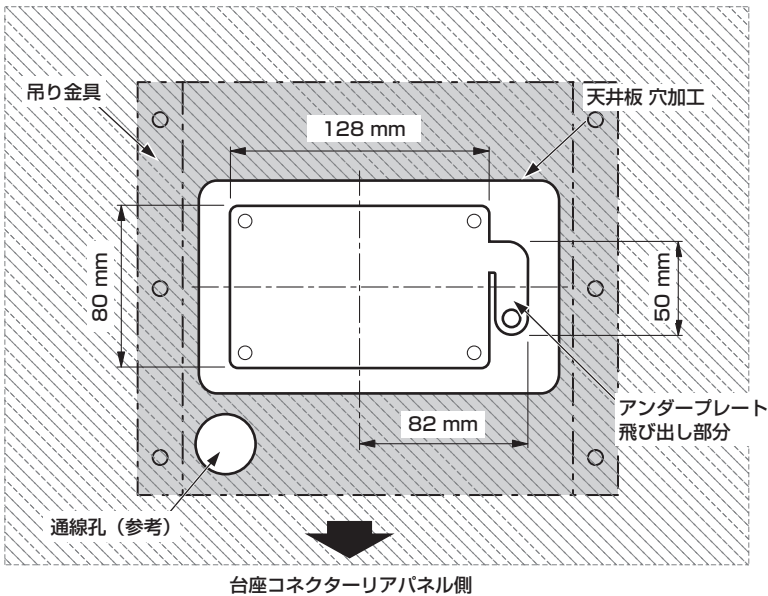
〔天井への直接設置〕

取り付けかた (本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

<取付穴位置寸法>



<天井板：抜穴寸法>



上記の取付穴位置寸法と台座コネクターリアパネル側を確認し、取り付け向きを決めていただき、アンカーの施工または吊り金具をご用意ください。

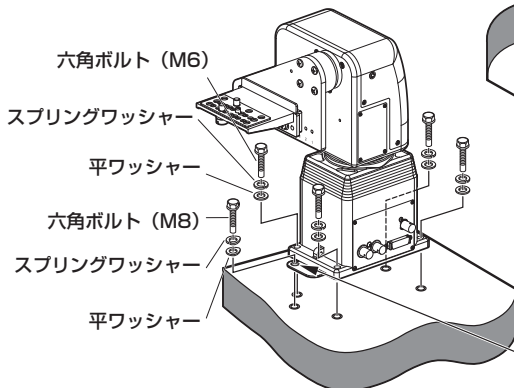
ご注意

- 天井裏のH網等と連結させる吊り金具を準備して、そこに回転台を取り付けてください。
- 必ず、ボルト・ナット・平ワッシャー・スプリングワッシャーを使って取り付けてください。

取り付けかた (本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

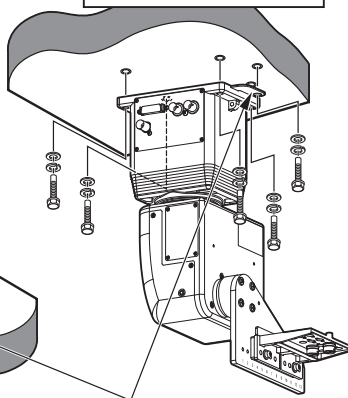
<メスねじ型アンカーの場合>

<据え置き設置仕様>



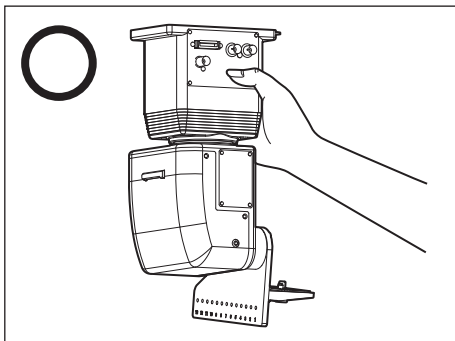
必ずアンカーを施工する。

<吊り下げ設置仕様>

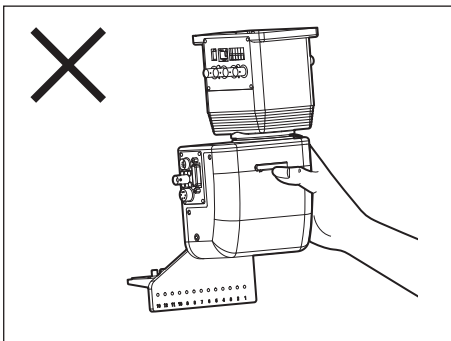


アンダープレートをねじ止める。

良い例：台座部分を持って固定



悪い例：回転部分を持って設置



ご注意

- 六角ボルトやナットは、トルク指定できるトルクレンチを使って、下記のトルクで締め付けてください。締め付けた後は、がたつきがないことを確認してください。

回転台の取り付け	締め付けトルク
六角ボルトまたはナット (M6)	5.0 N・m (50 kgf・cm)
六角ボルト (M8)	12.0 N・m (120 kgf・cm)

- 設置するときには、“回転ヘッド”や“回転アーム”を強制的に手で回さないでください。故障の原因となります。

取り付けかた (本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

4. カメラ／レンズの取り付け

レンズは、使用するカメラに応じて、「対応カメラ&レンズ」(46 ページ) に記載の推奨レンズをご使用ください。

推奨レンズ以外は、使用しないでください。

- レンズは、レンズ固定リングノブで確実に締め付けて、がたつきのないことを確認してください。
フードについても、がたつきのないことを確認してください。

取り付けかた (本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

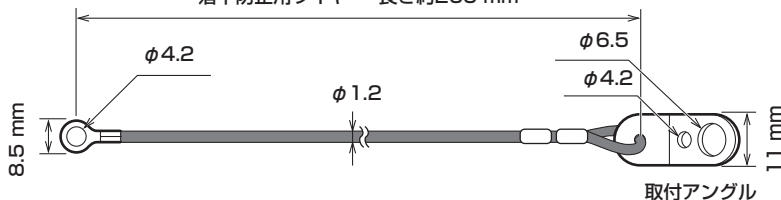
4-1. 落下防止用ワイヤーの取り付け

本機には、落下防止用ワイヤーを付属しています。

下記の要領でカメラと回転台をワイヤーで連結してください。

ご注意 ● ワイヤーは、必ずプラスドライバーを使って、取付ねじ 2 本で確実に締めてください。

落下防止用ワイヤー 長さ約200 mm



● 取付ねじの締め付けについては、下記のトルクで締め付け、がたつきのないことを確認してください。

ワイヤーの取り付け	孔径	締め付けトルク
取付ねじ (インチねじ)	ϕ 6.5	2.0 N \cdot m (20 kgf \cdot cm)
取付ねじ (M4)	ϕ 4.2	1.5 N \cdot m (15 kgf \cdot cm)

AW-E350/AW-E650 の場合

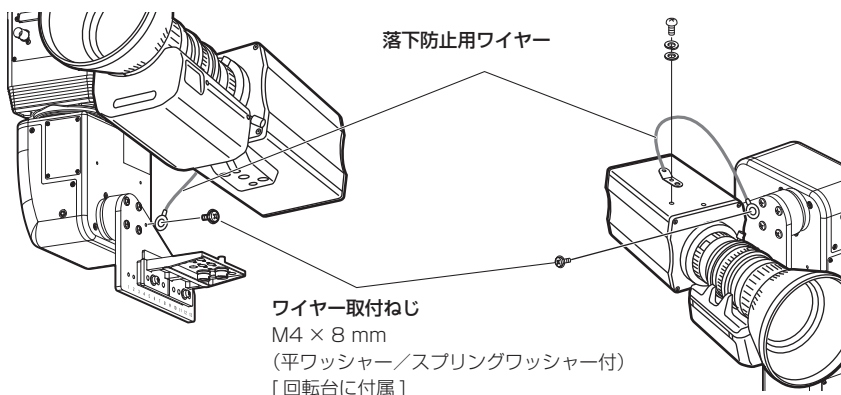
1. 回転台にワイヤーの片側を、ワイヤー取付ねじ (M4 \times 8 mm : 平ワッシャー / スプリングワッシャー付) で取り付けます。
2. カメラの天面のねじ穴に、ワイヤー取付ねじ (M4 \times 8 mm : 平ワッシャー / スプリングワッシャー付) でワイヤーの片側 (取付アングルの ϕ 4.2 の穴を使用) を取り付けます。

ワイヤー取付ねじ

M4 \times 8 mm

(平ワッシャー / スプリングワッシャー付)

[カメラに付属]

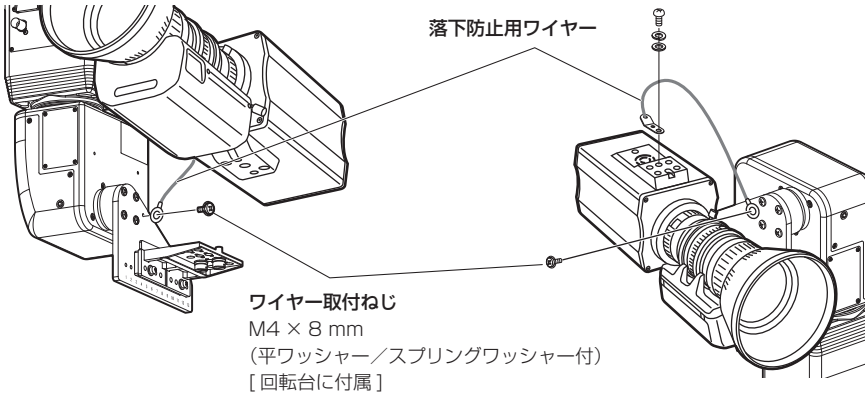


取り付けかた (本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

AW-E750/AW-E860/AW-HE870/AK-HC1500/AK-HC1800 の場合

1. 回転台にワイヤーの片側を、ワイヤー取付ねじ (M4 × 8 mm : 平ワッシャー/スプリングワッシャー付) で取り付けます。
2. カメラ取付用ねじ穴に、ワイヤー取付ねじ (インチねじ : 1/4-20UNC)、平ワッシャー、スプリングワッシャーでワイヤーの片側 (取付アングルのφ 6.5 の穴を使用) を取り付けます。

ワイヤー取付ねじ
インチねじ (1/4-20UNC)、
平ワッシャー、スプリングワッシャー
[カメラに付属]

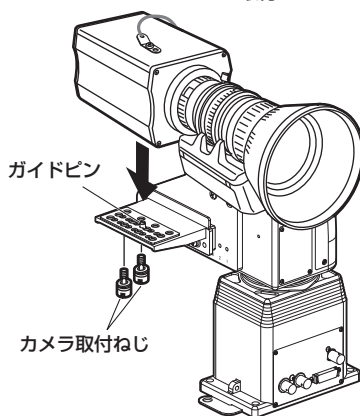
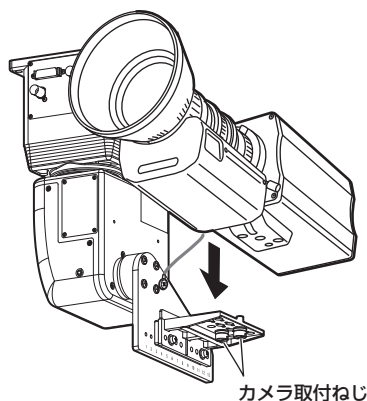


取り付けかた (本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

4-2. カメラ/レンズ/ケーブルの取り付け

カメラを回転台に取り付けるときは、カメラの脱着や落下防止に十分注意してください。

1. カメラをカメラ取付ベースの上に乗せ、ガイドピンをカメラのガイド穴に挿入してください。
2. カメラを仮固定したあと、必ずマイナスドライバーを使って、カメラ取付ねじ2本を確実に締めてください。
3. カメラを取り付けた後、がたつきが無いことを確認してください。
4. カメラケーブルとレンズケーブルを接続します。



カメラの取り付け	締め付けトルク
取付ねじ (インチねじ)	2.0 N・m (20 kgf・cm)

<ノート>

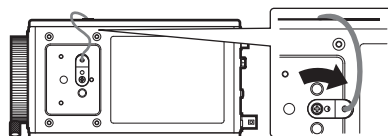
- 必ずドライバー等の工具を使用して、ねじを確実に締めてください。

落下防止用ワイヤーのたるみ調整

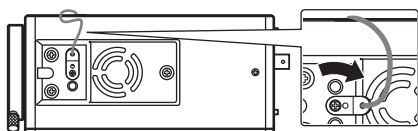
落下防止用ワイヤーの長さには多少の余裕を持たせています。

カメラを回転台に取り付けた後、ワイヤーのたるみをカメラ天面のねじ止めで調整してください。

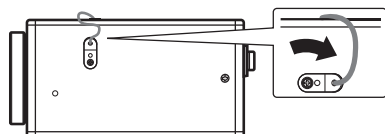
AK-HC1500/AK-HC1800 の場合



AW-E750/AW-E860/AW-HE870 の場合



AW-E350/AW-E650 の場合



取り付けかた (本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

セーフモードについて

本機は、人や物への危害、回転台の損傷を防止するため、2種類のセーフモードを備えています。

セーフモードになると、タリーランプが点滅し、パンおよびチルトの操作を受け付けなくなります。

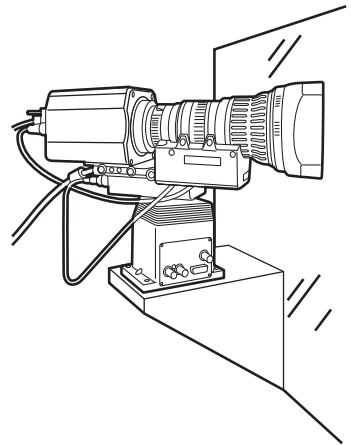
回転台にカメラを取り付けるときは、必ずバランスの調整を行ってください。バランスが悪いと、セーフモードになる場合があります。

1. 衝突時のセーフモード

回転台のアーム、または搭載物が障害物や人に衝突した場合、衝突時のセーフモードになります。

コントローラーのPAN/TILTレバーをセンター位置に戻すと、セーフモードが解除されます。

周囲に障害物や人がいないことを確認してください。

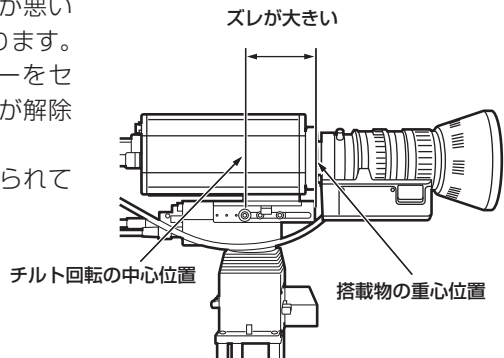


壁などに衝突したときのイメージ

2. 過負荷時のセーフモード

搭載物を取り付けたときのバランスが悪いとき、過負荷時のセーフモードになります。コントローラーのPAN/TILTレバーをセンター位置に戻すと、セーフモードが解除されます。

カメラ取付ベースが正しく取り付けられているか、確認してください。

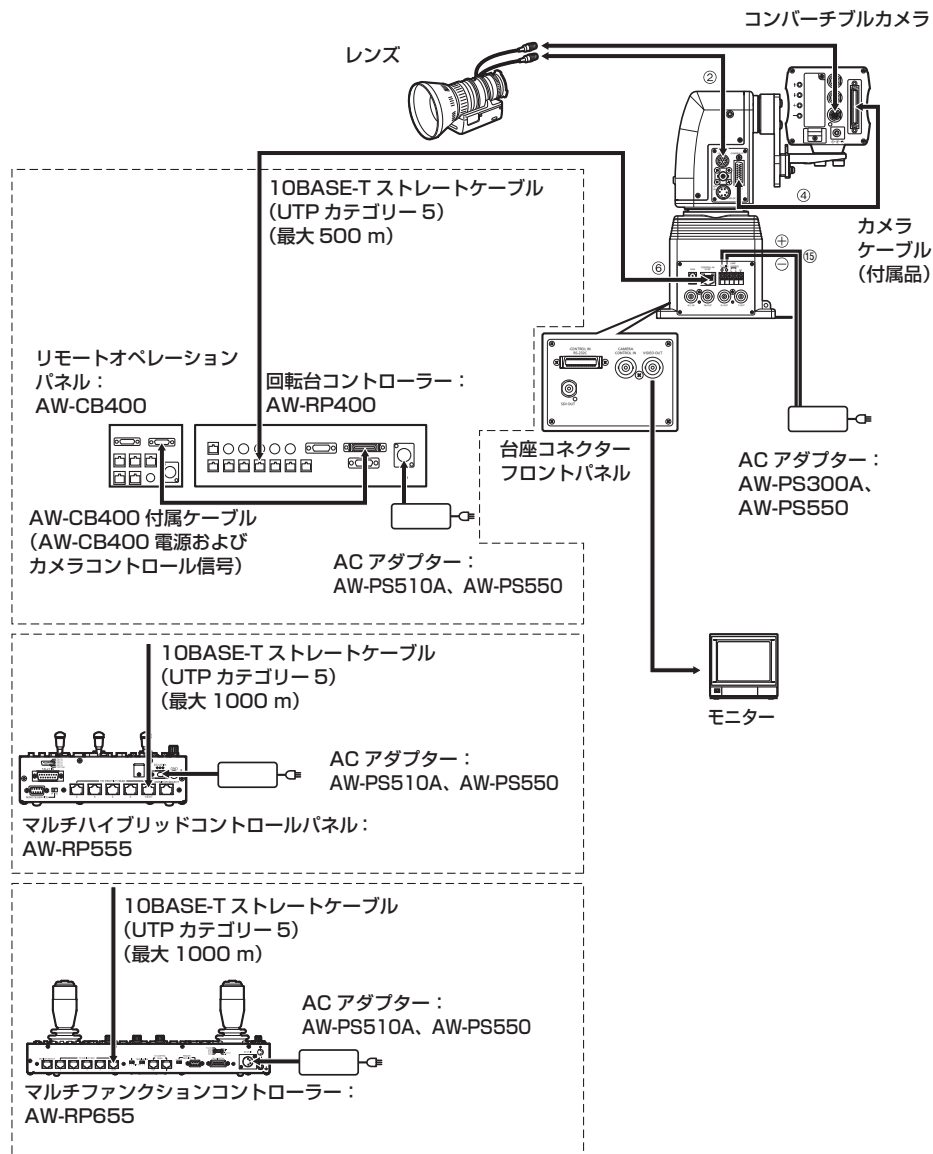


取り付けバランスが悪いときのイメージ

接続のしかた

接続例 ①

■ コンバーチブルカメラ、コントローラー AW-RP400/AW-RP555/AW-RP655

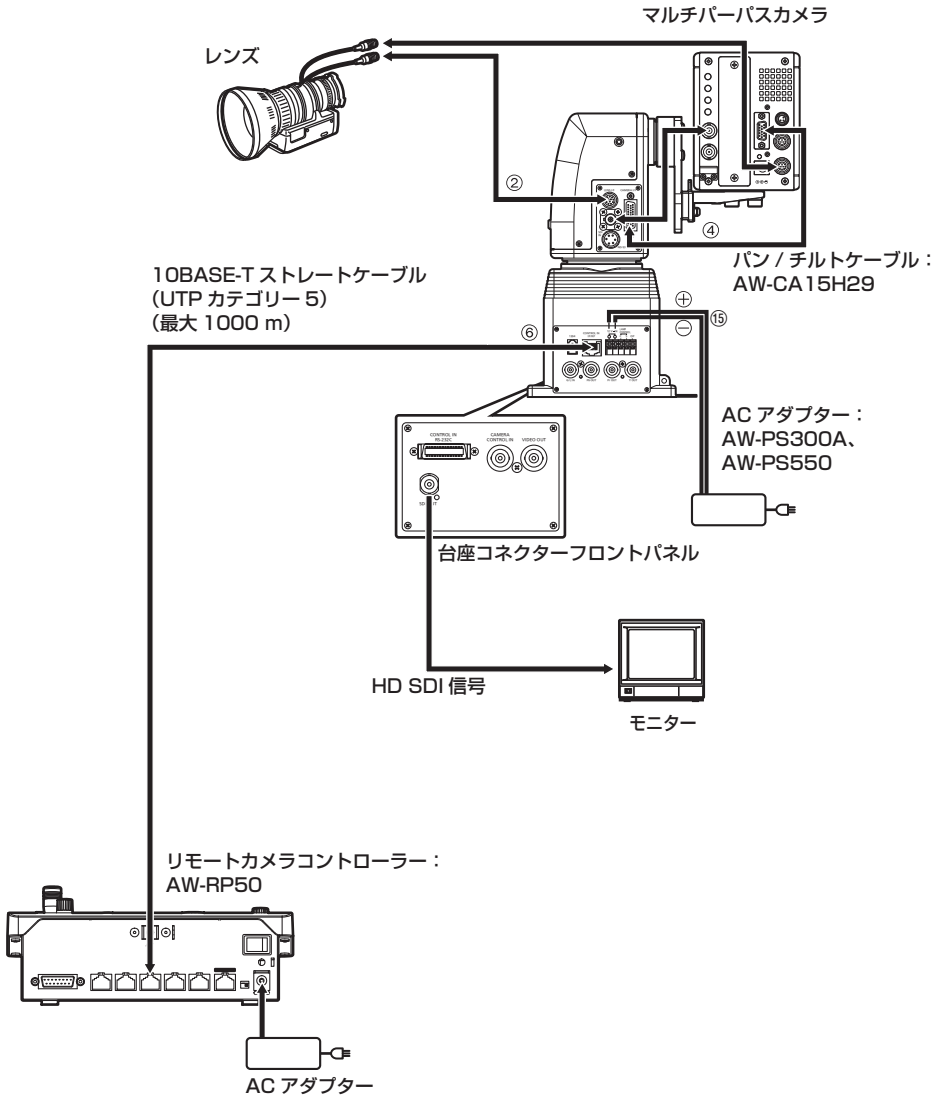


接続のしかた

接続例 ②

■ マルチパスカメラ、コントローラー AW-RP50

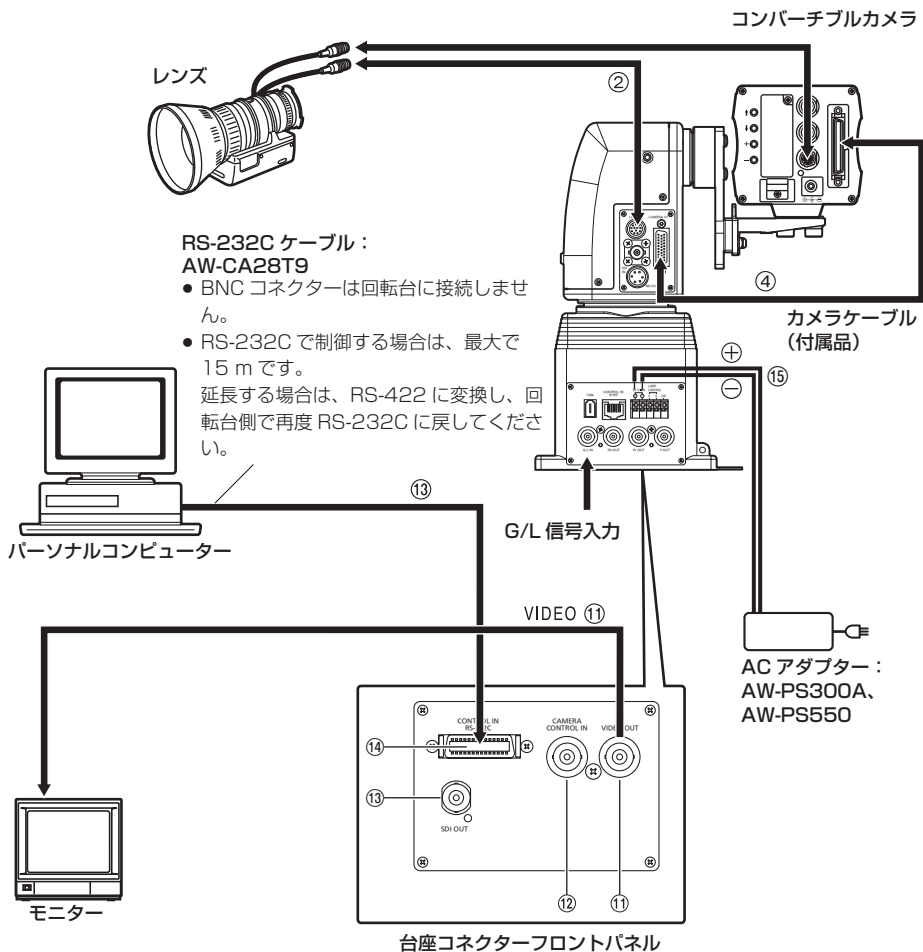
ご注意 マルチパスカメラ (AK-HC1500/AK-HC1800) の SETTING メニューの PROTOCOL 項目を「4」に設定してください。



接続のしかた

接続例 ③

■ コンバーチブルカメラ、RS-232C コントロール



接続のしかた

■ 回転ヘッドコネクターパネル

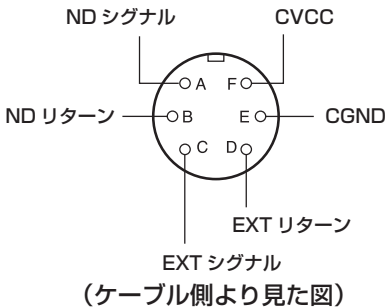
カメラおよびレンズのコントロールケーブルを接続します。

① ND/EXT 端子

電動レンズユニットのND フィルターやレンズエクステンダー制御用端子です。

ND フィルターやレンズエクステンダー機能を持つ電動レンズユニットを使用する場合に接続します。

適合コネクターは、多治見無線電機（株）R03-P6Mまたは、R03-PB6Mです。



② LENS I/F 端子

電動レンズユニットのズーム／フォーカス制御用端子です。

電動レンズユニットのリモート（ズーム／フォーカス）コントロールケーブルを接続します。

③ SDI IN 端子

SDI 信号の入力端子です。

AK-HC1500/AK-HC1800 の HD SDI OUT 端子やカメラに装着した SDI カード（AW-HHD870、AW-PB504）の SDI OUT 端子と接続します。

接続ケーブルは、BNC 同軸ケーブルをご用意ください。

HD-SDI 信号入力時： 5C-FB、70～80 cm SD-SDI 信号入力時： 5C-2V、70～80 cm
--

④ CAMERA I/F 端子

カメラの制御用端子です。

付属のカメラケーブルでカメラの I/F REMOTE 端子と接続します。

AK-HC1500 や AK-HC1800 を制御する場合は、別売のパン／チルトケーブル（AW-CA15H29）、またはケーブルキット（AW-CAK4H1）を使用してください。

接続のしかた

■ 台座コネクタリアパネルと台座コネクタフロントパネル

⑤ 1394 端子

AK-HRP150 を使ってカメラ (AK-HC1500/AK-HC1800) を制御するときに、AK-HRP150 を接続します。

接続には、別売のケーブルキット (AW-CAK4H1) をご用意ください。

< ノート >

- IEEE1394 インターフェースを使って、本機を直接制御することはありません。

⑥ CONTROL IN IP/RP 端子

カメラ／回転台の制御信号端子です。各コントローラーの制御用入出力端子と接続します。

接続ケーブルは、10BASE-T ストレートケーブル (UTP カテゴリー 5) をご用意ください。

< ノート >

- 使用するコントローラーにより、スイッチを切り替える必要があります。スイッチの切り替えかたについては、「1. 各種スイッチ設定」(13 ページ) を参照してください。
- 端子には絶対に電話線コネクタを挿入しないでください。

⑦ Y OUT 端子

カメラの映像信号出力端子です。モニター等に接続します。接続ケーブルは、BNC 同軸ケーブルをご用意ください。

⑧ Pr OUT 端子

カメラの映像信号出力端子です。モニター等に接続します。

⑨ Pb OUT 端子

カメラの映像信号出力端子です。モニター等に接続します。接続ケーブルは、BNC 同軸ケーブルをご用意ください。

⑩ G/L IN 端子

ゲンロック信号の入力端子です。取り付けるカメラの機種によってゲンロック信号は異なります。対応するゲンロック信号を入力してください。接続ケーブルは、BNC 同軸ケーブルをご用意ください。

接続のしかた

⑪ VIDEO OUT 端子

カメラの映像信号出力端子です。
モニター等に接続します。
接続ケーブルは、BNC 同軸ケーブルを
ご用意ください。

⑫ CAMARA CONTROL IN 端子

カメラの制御信号入力端子です。
コントローラー (AW-RP501/AW-RP505)
およびマルチポートハブ (AW-HB505)
の CAMARA CONTROL OUT 端子に
接続します。
接続ケーブルは、BNC 同軸ケーブルを
ご用意ください。

⑬ SDI OUT 端子

カメラの SDI 信号出力端子です。
モニター等に接続します。
接続ケーブルは、BNC 同軸ケーブルを
ご用意ください。

<p>HD-SDI 信号出力時： 5C-FB、80 m 以内 SD-SDI 信号出力時： 5C-2V、150 m 以内</p>

⑭ CONTROL IN RS-232C 端子

パーソナルコンピュータからの
RS-232C 制御用入力端子です。
接続ケーブルは、AW-CA28T9 (別売
品) をご用意ください。
AW-CA28T9 は、10 m ケーブルです。
延長する場合は、RS-422 に変換し、
回転台側で再度 RS-232C に戻してく
ださい。

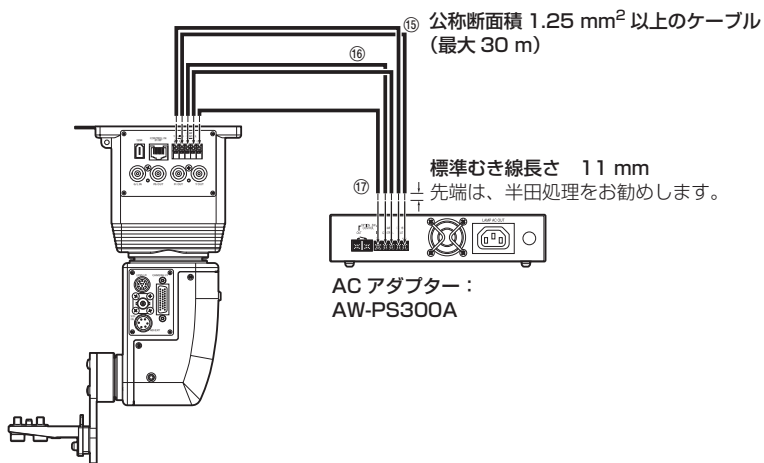
< ノート >

- コントローラー (AW-RP605A/
AW-RP555/AW-RP655/
AW-RP400) と同時に接続する場
合は、コントローラーの REMOTE
端子と接続してください。
- コントローラー (AW-RP301/
AW-RP305/AW-RP501/
AW-RP505) とパーソナルコン
ピューターを同時に使用する場
合のカメラ制御は、⑫CAMERA
CONTROL IN 端子とコントロー
ラーを接続している場合はコント
ローラーで行い、接続していない場合は
パーソナルコンピュータで行いま
す。
- パーソナルコンピュータで回転台
の位置やレンズのズーム・フォーカ
ス・アイリスなどの情報を呼び出す
ことはできますが、コントローラー
で設定したホワイトバランス情報は
呼び出すことはできません。

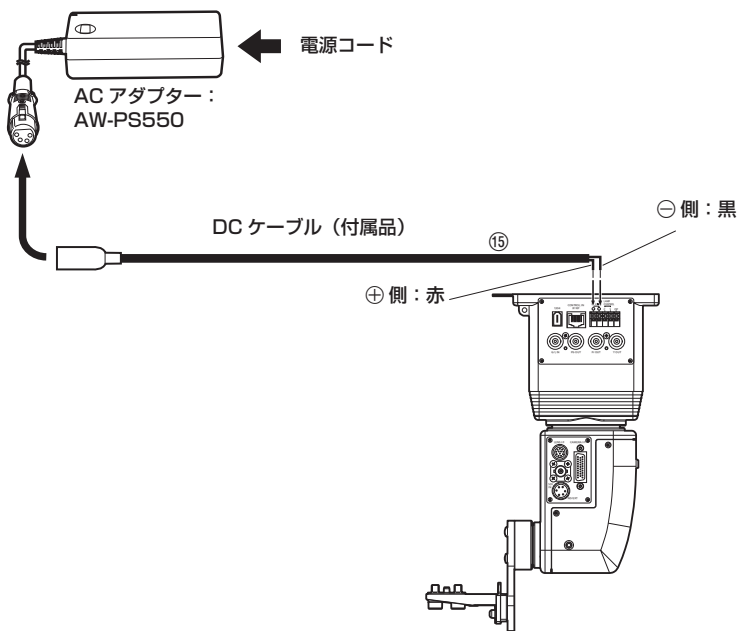
接続のしかた

回転台用 AC アダプターとの接続

AW-PS300A



AW-PS550



接続のしかた

⑮ DC 12V IN 端子 (端子台)

[AW-PS300A を接続する場合]

AW-PS300A の DC15V OUT と接続します。

(AW-PS300A と本機間の DC ケーブルの延長による電圧降下を考慮し、AW-PS300A の出力電圧は 15 V になっています。)

⊕ 記号どうし、⊖ 記号どうしを接続してください。

接続ケーブルは、電気用品安全法に適合した公称断面積 1.25 mm² 以上のケーブルをご用意ください。ケーブルは、最大 30 m まで延長可能です。

[AW-PS550 を接続する場合]

付属の DC ケーブル (3 m) を使って AW-PS550 を接続します。

端子台の ⊕ 側に DC ケーブルの赤を接続し、⊖ 側に黒を接続します。

必ず、付属の DC ケーブルを使って接続してください。

⑯ LAMP CONTROL 端子 (端子台)

回転台用 AC アダプター (AW-PS300A) からハロゲンランプの電源を供給する場合のみ接続してください。

回転台用 AC アダプターの LAMP CONTROL と接続します。

C 記号どうし、S 記号どうしを接続してください。

接続ケーブルは、電気用品安全法に適合した公称断面積 0.3 mm² 以上のケーブルをご用意ください。ケーブルは、最大 30 m まで延長可能です。

⑰ OP 端子 (端子台)

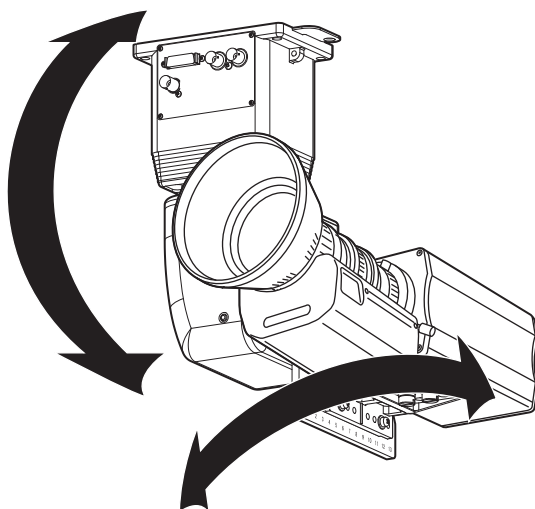
回転台用 AC アダプター (AW-PS300A) の OP SW CONTROL OUT を使用する場合のみ接続します。

回転台用 AC アダプター (AW-PS300A) の OPTION SW CONTROL IN と接続します。

接続ケーブルは、電気用品安全法に適合した公称断面積 0.3 mm² 以上のケーブルをご用意ください。ケーブルは、最大 30 m まで延長可能です。

リミッターについて

使用する前に、必ずリミッター（可動範囲）の設定を行ってください。
設置場所によっては、可動範囲内に障害物がありカメラが接触する場合があります。
カメラが障害物に接触していると故障や事故の原因になります。
このような場合、障害物の手前でリミッターを設定することにより接触を防ぐことができます。
リミッターの設定は、コントローラーの操作により行います。
リミッターの位置は、可動範囲の上限・下限・左限・右限の4か所が設定できます。
一度設定されたリミッター位置は、電源を切っても消えません。



リミッターの設定は、コントローラーの取扱説明書を参照してください。

故障と思ったら

症状	原因・対策	参照ページ
回転台の電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ● ACアダプターの電源プラグが、ACコンセントに確実に接続されていますか？ ● ACアダプターが正しく接続されていますか？ <p>電源プラグやACアダプターとの接続を確認してください。</p>	— 40、41
カメラの電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ● カメラと正しく接続されていますか？ ● コントローラーと正しく接続されていますか？ <p>カメラやコントローラーとの接続を確認してください。</p>	34～39
タリールンプが点滅し、パン／チルトの動作をしない	<ul style="list-style-type: none"> ● セーフモード機能が働いています。 <p>障害物との衝突や、過負荷状態になっていないかを確認してください。</p>	33
コントローラーとの通信ができない	<ul style="list-style-type: none"> ● コントローラー選択スイッチが、正しく設定されていますか？ <p>スイッチの設定を確認してください。</p>	13、14
コントローラーからの操作と逆方向に回転する	<ul style="list-style-type: none"> ● 据置設定スイッチが、正しく設定されていますか？ <p>スイッチの設定を確認してください。</p>	13、14
映像信号が正しく表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ● ケーブル補償切り替えスイッチが、正しく設定されていますか？ <p>スイッチの設定を確認してください。</p>	15、16

消耗品の交換

■ 電池の交換

電池の寿命は、約5年です。

回転台は、プリセット位置やリミッター位置等のデータを記憶しています。これらのデータは電源を切っても保存されていますが、内蔵の電池が寿命となった場合は、電源を切るとデータが失われます。

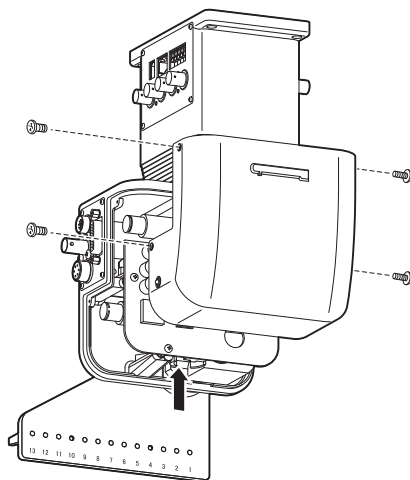
電池が効力を失った場合は、電池を交換してください。（使用電池は、二酸化マンガンリチウム電池 CR2032 です。）

取り外しかた

1. カバーのねじ（4本）を外し、回転ヘッドカバーを外します。
2. 図の矢印の方向に電池を押し、電池をスライドさせます。
3. 電池をスライドさせたまま、矢印部の下側から電池を持ち上げます。
4. 電池の矢印部分が電池ホルダーから外れたら、電池を手前に引き抜きます。

取り付けかた

1. 新しい電池の+側を手前にして、先端を矢印方向から電池ホルダーに入れます。
2. 矢印方向に電池を押しながら、ホルダーに押し込みます。



■ モーターの交換

動作に支障がある場合は、交換してください。

- 交換は、販売店にご相談ください。

■ ギヤの交換

プリセット停止精度が劣化した場合は、交換してください。

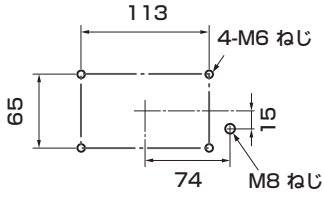
- 交換は、販売店にご相談ください。

モーターやギヤは、消耗品です。
定期的な交換が必要です。

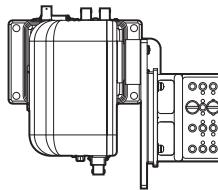
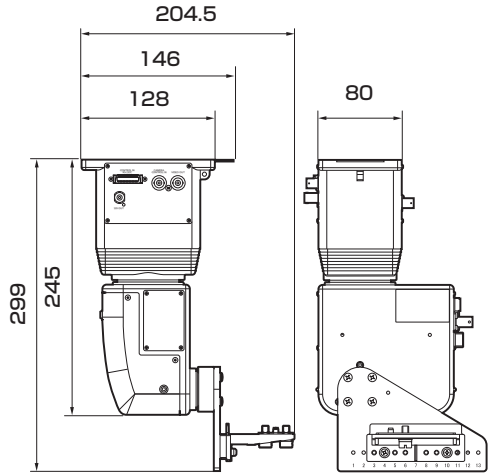
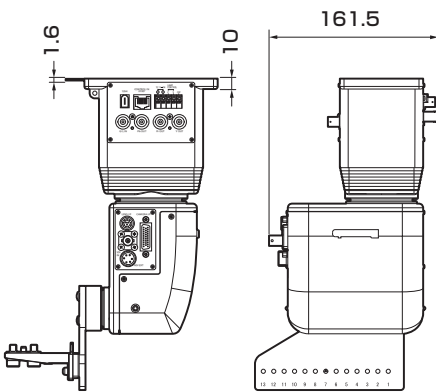
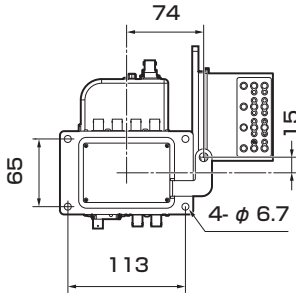
外形寸法図

単位：mm

<取付穴仕様>



↓
台座コネクターリアパネル側



定 格

電 源：DC +12 V (端子)
消費電力：3 A (カメラ電源含む)
1.3 A (回転台のみ)

 は安全項目です。

■ 総合

使用温度範囲：-10℃～+45℃

許容湿度：90%以下（結露なきこと）

質量：約3.5kg

寸法（幅×高さ×奥行）：

146 × 245 × 161.5 mm

仕上げ：AV アイボリー塗装（マンセル 7.9Y 6.8/0.8 近似色）

対応コントローラー：

AW-RP301、AW-RP305、AW-RP501、AW-RP505、AW-RP555、AW-RP605、
AW-RP605A、AW-RP655、AW-RP400、AW-RP50、AK-HRP150

※ コントローラーは、本機に対応するためにバージョンアップが必要な場合があります。

詳しくは、販売店にご相談ください。

対応カメラ&レンズ：

カメラ	レンズ
AK-HC1500 AK-HC1800 AW-HE870	AK-LZ20M85 富士フィルム株式会社製： HAs18x7.6BMD、ZA12x4.5B(E)MD、ZA17x7.6B(E)MD、 ZA22x7.6B(E)MD、XA20sx8.5BMD キヤノン株式会社製： HJ22ex7.6B ITS、HJ17ex7.6B ITS、KJ22ex7.6B ITS、 KJ17ex7.7B ITS、KJ13x6B KTS
AW-E860 AW-E750	AW-LZ17MD9A
AW-E650	AW-LZ16MD73
AW-E350	AW-LZ16MD55

※ 上記以外のカメラ、レンズは使用しないでください。

※ カメラに取り付けたときにレンズの駆動部分が側面になるレンズは、据え置き設置のときのみで使用可能です。

AK-HC1500 や AK-HC1800 の「SCAN REVERSE」機能を使ってカメラを逆に取り付けたときは、吊り下げ設置のときでも使用可能です。

定 格

■ 端子

- 入力端子 : DC12 V IN (端子台)、G/L IN (BNC)、SDI IN (BNC)、CAMERA CONTROL IN (BNC)
- 出力端子 : VIDEO OUT (BNC)、SDI OUT (BNC)、Y OUT (BNC)、Pr OUT (BNC)、Pb OUT (BNC)、OP (端子台)
- 入出力端子 : CAMERA I/F (29 ピン角型コネクタ)、LENS I/F (12P 丸型コネクタ)、ND/EXT (6 ピン丸型コネクタ)、CONTROL IN IP/RP (RJ-45)、CONTROL IN RS-232C (28 ピン角型コネクタ)、1394、LAMP CONTROL C, S (端子台)

■ 機能／性能

- チルト範囲 : 190 度 (約± 95 度) 以上
※ 取り付けるカメラのケーブルやレンズ等により、チルト範囲が制限される場合があります。
- パン範囲 : 300 度 (約± 150 度) 以上
- 最大動作速度 : パン 30 度 / 秒、チルト 25 度 / 秒
- 静止精度 : ± 3 分以下
- 騒音レベル : NC30 以下

■ 別売品

- パン / チルトケーブル :
AW-CA15H29
- ケーブルキット :
AW-CAK4H1

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■保証書 (別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間 8年

当社は、この屋内回転台の補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理を依頼されるとき

まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	屋内回転台
品番	AW-PH360N
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

長期間使用に関するお願い

安全にお使いいただくために、販売店または施工業者による定期的な点検をお願いします。

本機を長年お使いの場合、外観上は異常がなくても、使用環境によっては部品が劣化している可能性があります、故障したり、事故につながることもあります。

下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。

特に 10 年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。

詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？

- 煙が出たり、こげくさいにおいや異常な音がする。
- 電源コード・電源プラグ・AC アダプターが異常に熱い。または割れやキズがある。
- 製品に触るとビリビリと電気を感じる。
- 電源を入れても、映像や音*[※]が出てこない。
- その他の異常・故障がある

※音声対応していないモデルもあります。



直ちに使用を中止してください

故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店または施工業者に点検や撤去を依頼してください。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

高所設置製品に関するお願い

安全にお使いいただくために、1年に1回をめやすに、販売店または施工業者による点検をおすすめします。

本機を高所に設置してお使いの場合、落下によるけがや事故を未然に防止するため、下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。

特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。

詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？

- 本機を使用せずに放置している。



直ちに使用を中止してください

事故防止のため、必ず販売店または施工業者に**撤去**を依頼してください。

このような状態ではありませんか？

- 取付ねじがゆるんだり、抜けたりしている。
- 取付部がぐらぐらしたり、傾いたりしている。
- 本機および取付部に破損や著しいさびがある。



直ちに使用を中止してください

事故防止のため、必ず販売店または施工業者に**点検**を依頼してください。

パナソニック株式会社 プロフェッショナルAVビジネスユニット

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎(06)6901-1161

© Panasonic Corporation 2011